

1. 教育概論

- 『新システム完成とカウントダウン開始』
- 学力アップmemo I～Ⅲ +Ⅶ 自立編

オーナー 永井寿(医師)

[10:00～10:25]

2023年、いくせい塾は41周年です

12年かけ、新システムが完成しました

ほんまもんは、時間がかかる

善きことは、カタツムリのように進む

兵庫医科大学成績Top 10 継続の経験を

環境とシステムだけでなく

デジタル教材として提供しております

昨年度は、**現場不介入の掟を破り**

特に3名の受験生にカルテ指導を致しました

クリニック患者子女のアドバイスもさせて頂きました

いくせい塾の継続

清水塾長と支持者の判断/行動に委ねる

- 始まりがあれば、終わりがあるものです
- 誰かが無理をすれば、成績アップも長生きも可能になる
- 10年間を節目として、本来の姿に戻そうと考えている
- 自習棟使用者の頑張りは、心を打つものがある
- **新中3生**の卒業まで、教材と見守りを継続する所存です

今後の清水塾長体制

2023年度以降、1年毎の契約更新となります

- **新中3生**の受験指導は、現行の指導体制を保証します
- 塾長の体力等を考慮して、毎年9月に延長確認をします
- **新中2生**は、**本年10月に次年度の体制を報告**します
- **新中1生**は、**1年毎の延長**となり入会金は無料とします
- **無期限休塾が決定された場合、入会金を返金致します**

隣家の購入中止決定後

新中1生 24名の体験希望がありました

迷いをもたず

いくせい塾のカウントダウンを始めます

[ikusei-ism]

有るものを活かし、天賦の才を開花させる

自己管理・計画性・問題解決能力の養成

できない理由を探すより

できることより、手段を組み立てる

問題の解き方を教えるより

勉強の仕方を教えることを重視！

依存心を助長せず

自主心を養成する

〔自習棟と自主型個別学習〕

無管理で、学校Topレベルを実現した

常識を覆しているように見えるが

できる中学生は、意外と多いはず…

〔自習棟活用〕

使用条件を、現実的に緩和致します

通路では、一人でしゃべらずゆっくりと歩ける

隣家へ迷惑をかけない実績と信用ある塾生

〔自習棟活用〕

通常を減らし、テスト期間に増やす方式へ
学力アップmemo習得度テスト合格は、1～3章のみ
テスト前は、中1生も使用できるようになります

〔オンライン講座を定常化〕

指導教材の完全デジタル化を実現した

通塾困難な状況でも、受験指導が受けられる

家庭における学習環境の整備の機会になる

通塾時間が省けて、学習時間が増やせる

〔学区外の塾生募集〕

神吉中学エリアでも通塾ゼロの塾生もいます

完全デジタル化とオンラインの可能性より

兵庫県内より中3・中2生を募集します

ご友人やご親戚をご紹介ください

〔回顧〕

12 年間は、**偽善の被害者**への贖罪期間

若き正義は、時に押し付けやパワハラが生じた

取り返しがつかい事实は、**未来の行動**で贖う

継続の中で、**真に大切**な行いを実践し始める

〔幸福論〕

無理して、人のために頑張れば

“感謝”がもらえるかも知れない

自分を大切に、社会に貢献すれば

“共感”と“喜び”が生まれる

〔オーナー関与〕

塾長が、判断する領域を増やしていきます

保護者学習会の開催は、塾長に一任します

いくせい新聞記事は、HPオーナーblogと区別します

〔3年生二学期の攻防〕

Topレベルも、10番程度下がることもあります
不安やスランプを生み出さないために分析が有用です
優秀な“追い込み組”との学力差が縮まっている
自分の苦手分野の比率が高かった？
慢心や油断が増長している、等々

〔上位グループ〕

百人換算推移

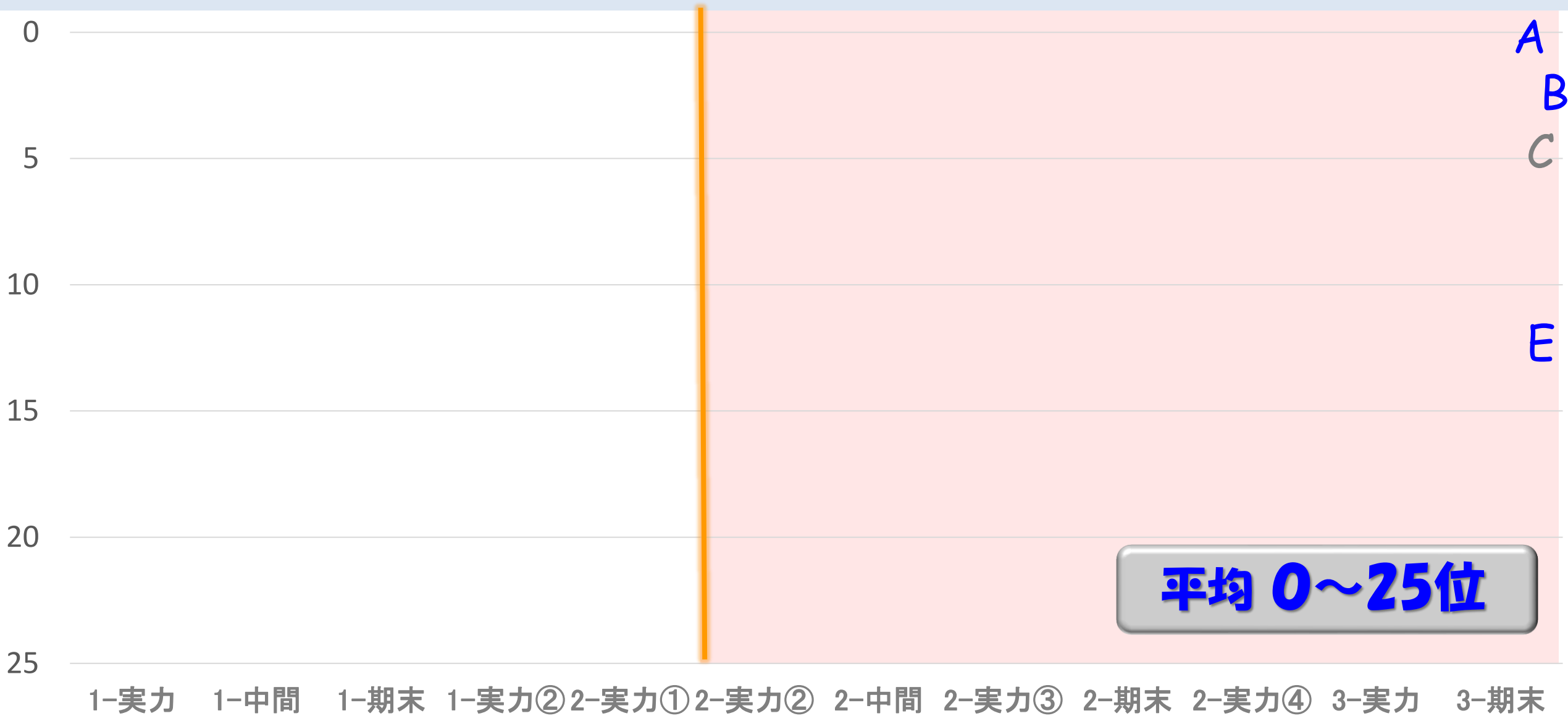
5 教科



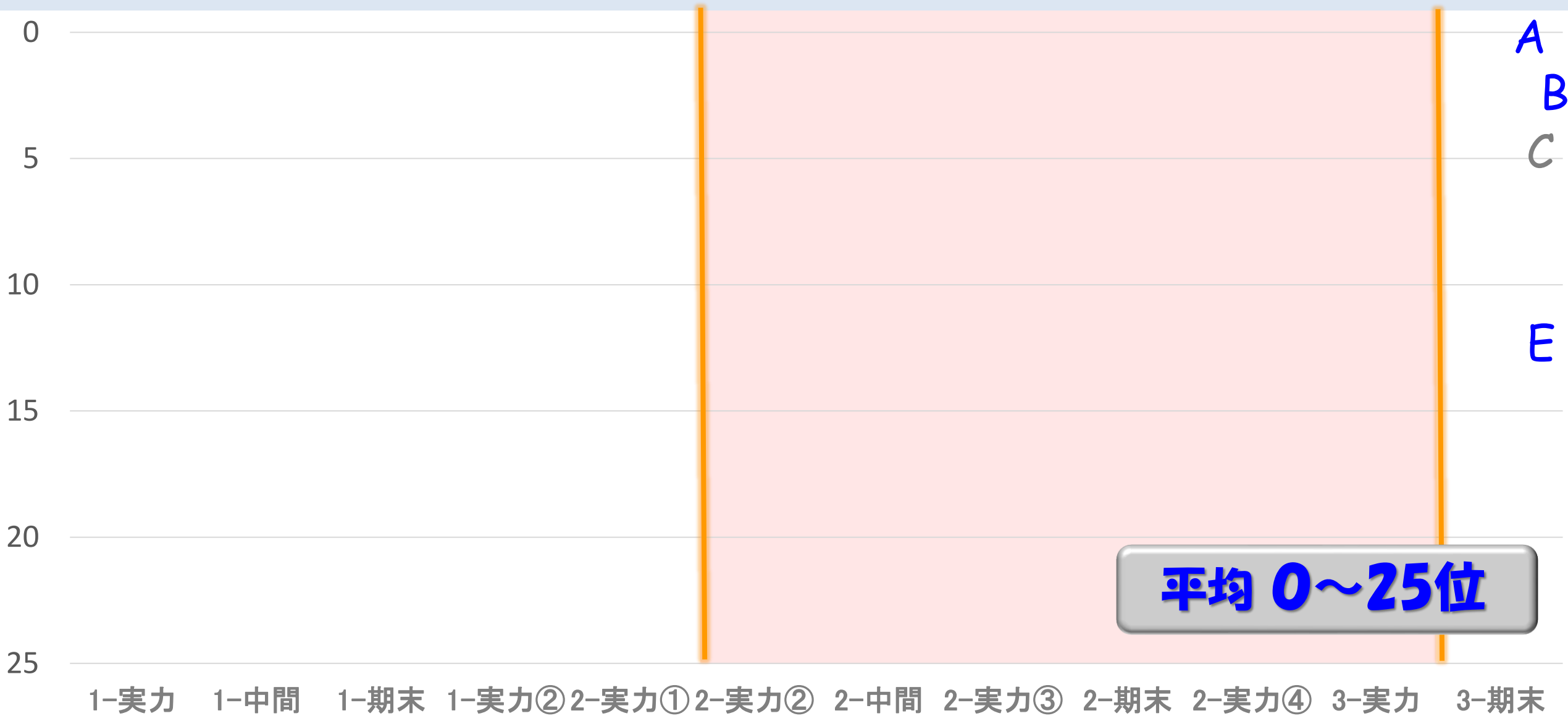
〔上位グループ〕 百人換算推移 5教科



〔上位グループ〕 百人換算推移 5教科



〔上位グループ〕 百人換算推移 5教科



〔上位グループ〕 百人換算推移 5教科



〔新中 1 生へのアドバイス〕

Ikusei-ism とは、有るものを活かす
自立型個別学習を、自習棟で実践することです
自己管理のもとで、入試・過去良問を進める
テスト前ではなく、毎週進めて習得できます

学力アップMEMO紹介

※Ⅰ～Ⅲ章より一部抜粋

帰宅時

ご近所へのマナーを考える

大声を出さないように心掛けています

自分がやられて嫌なことは、他者にしてはいけない

夜間帯は、疲れを癒すくつろぎの時間である

お年寄りや病人が、療養されているかも知れません

3 stage方式

週分ノルマを段階的に習得 基本・応用・確認テストと進める

過去良問を解けるようになる学習を実践する
次に何をすればよいか、考える姿勢を習得する
最終目標は、指導管理がなくとも考え行動できること

ノート活用

テスト前のイメージ再生

短時間でできる工夫をしている

対策ノートは、計算用紙や書き写しの道具ではない
テスト調べに役に立つように、準備するものである
得点になる箇所を強調しておく、時短可能となる

学力アップmemo 第Ⅶ章

自立型個別学習編 (20)

原本
[4'00"]

個人として参加

マイペースが効率的な個性が選択
遊び仲間との同席はマイナス効果

学校の目的は、成績だけではない
進学塾では、志望校合格が目標になる
遊び友達と塾での学友は、区別した方がよい

使用条件

マナー違反で資格は剥奪されます

少しぐらい構わないは子供の発想

空間を共有する塾生へは、トラブル無きよう配慮をする

夜間のマナーとして、近隣他者にも配慮が必要である

自分の行動に責任が持ててこそ、信頼できる個性と認められる

敷地内通路

走らない、会話をしない

他者への配慮ができる

社会人の前提は、状況の判断とその適応にある

自分を律することができれば、調和が図れる

感情コントロールは、入試のトレーニングにもなっている